

2014年

ウェル型セシウムチェッカー  
小量物検査用

&amp;

セシウムチェッカーミニ  
中量物検査用

放射能検査装置の融合!

実績  
No.1

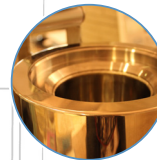
## CS Checker Hybrid

## セシウムチェッカー ハイブリッド

試料をミンチ不要で検査!  
検査はそのまま入れるだけでOK!  
試料(食材)が無駄になりません!

セシウムチェッカーミニ

最小検出放射能※: 6 Bq/kg

※0.04 $\mu$ Sv/h 2L 専用ケース試料検査時

ウェル型セシウムチェッカー

最小検出放射能※: 8 Bq/kg

※0.04 $\mu$ Sv/h 0.5L 専用ケース試料検査時

少量物検査用 ウェル型の特徴



ウェル型のセンサー:

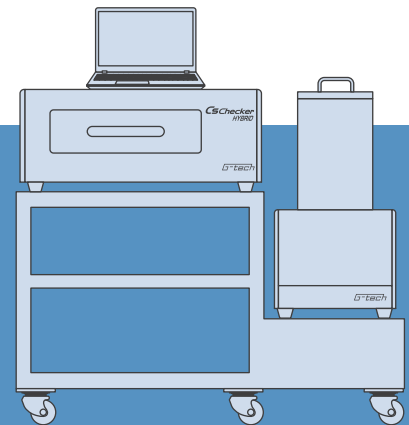
検体が小さいことから、検体を囲うようにできるだけ、放射能を検出できるようになっています。

本製品の特徴として、

[セシウムチェッカーミニ: 幅34 cm X 奥行29 cm X 高さ10 cmの中容量の試料格納スペース]

[ウェル型セシウムチェッカー: 直径11 cm X 高さ16 cmの円柱形小容量の試料格納スペース]

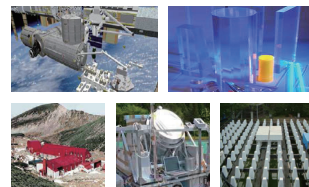
に直接試料調整なしでそのままの試料を入れ、簡単に検査することができます。

セシウムチェッカーミニは、専用5.7Lタッパーに体積2リットル分のミンチ状の試料を、ウェル型セシウムチェッカーは、専用900mlタッパーに体積500ml分のミンチ状の試料を敷き詰めることにより、スクリーニング検査、精密検査も可能。セシウムチェッカーミニは、同形状の証明書の発行された137Cs体積線源により校正されています。製品はマルチチャンネルアナライザーによりエネルギースペクトルを解析し、天然放射線カリウム40の $\gamma$ 線の寄与分を検出し減算することが可能です。0.04 $\mu$ Sv/h環境で、6Bq/Kgの最小検出放射能です。最小検出放射能とは、あるバックグラウンドの条件下で、そのバックグラウンドの変動を用いて統計的に指定され得ない放射能の確立が95%以上である最低の放射能。算出はJIS Z4342:2013に準拠しています。

安心

## 国内生産&amp;県内サポートで安心!!

株式会社ジーテックは埼玉にあります。アフターサービスは福島株式会社JMCが担当しています。株式会社ジーテックの放射能センサーは、宇宙船に搭載されたり様々なところで活躍しています。また、マリネリ型放射能検査器は、福島県内の保育園でも使われています。多くの他メーカーが福島から撤退する中、ジーテック製品は、福島の会社が対応するので安心です。



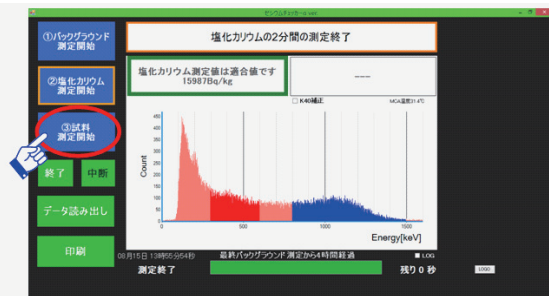
簡単操作

## 操作方法が簡単!!

## 基本操作

秤に試料を載せると、自動で重量が転送されます。  
あとは、試料を検査器に入れて検査開始のスイッチを押すだけ!

カリウム線源で検査値の日常点検もできるようになりました。



実績 1

セシウムチェッカーミニは、そのまま入れるだけで検査できますが、検査する検体の大きさは様々です。形状や大きさの様々な違いによるテストが繰り返し行われました。試料そのまま確認できる放射能検査装置発売から1年、改良を重ねセシウムチェッカーミニが誕生しました。試料そのまま確認できる放射能検査では、業界に先駆けてアイソトープ協会に登録されています。(H25/9)



実績 2

野菜・果物の中には、カリウムの影響により放射能の値が高く出るものがあります。今回、新しくなったセシウムチェッカーミニは、新機能の天然放射能カリウム40のγ線の寄与分を検出し減算することが可能になりました。セシウムチェッカーミニは、多くの野菜を検査し、改良を積み重ねて販売されました。



## 製品仕様 CsChecker Hybrid セシウムチェッカー ハイブリッド

- |  |   |
|--|---|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 検出器：プラスチックシンチレータ           <ul style="list-style-type: none"> <li>・引き出し側 300mm×300mm×50mm</li> <li>・円筒部：内径12cm×外径17.5cm×高さ25cm ウェル型円柱形</li> </ul> </li> <li>■ 光電子増倍管：浜松ホトニクス製、φ2インチ、各1個</li> <li>■ MCA(マルチチャンネルアナライザ)、各1個</li> <li>■ 遮蔽体           <ul style="list-style-type: none"> <li>・引き出し部：鉛10mm～30mm</li> <li>・円筒部：鉛15mm～40mm</li> </ul> </li> <li>■ 検出核種：Cs137, Cs134</li> <li>■ K40 寄与減算機能付</li> <li>■ 検査単位：Bq/kg</li> <li>■ コンプトン散乱のエネルギースペクトルモニター表示</li> <li>■ 試料格納スペース容量           <ul style="list-style-type: none"> <li>・引き出し部：幅34cm×奥行29cm×高さ10cm</li> <li>・円筒部：直径11cm×高さ16cm</li> </ul> </li> <li>■ 検査範囲：300g～</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 試料容器 スクリーニング検査用容器 (付属タッパー)           <ul style="list-style-type: none"> <li>フタ PE 製容量 5.7L 外寸法：幅 24cm×奥行 31cm×高さ 10cm</li> <li>本体 PP 製容量 900ml 外寸法：直径φ106mm×高さ 153mm</li> </ul> </li> <li>■ 最小検出放射能           <ul style="list-style-type: none"> <li>・引き出し部：6Bq/kg (上記付属タッパーで2Lの試料を検査時)</li> <li>・円筒部：8Bq/kg (付属タッパーで0.5Lの試料を検査時)</li> </ul>           0.04μSv/h 環境で JIS Z4342:2013 に準拠した計算による。         </li> <li>■ 操作・表示：ノート PC 制御 (タッチパネル式)</li> <li>■ 検査時間：(2分間～120分間で可変、推奨15～30分間)           <ul style="list-style-type: none"> <li>バックグラウンド検査時間推奨 30分間</li> </ul> </li> <li>■ 本体外寸法 (台車込み)：幅1100mm×奥行505mm×高さ940mm</li> <li>■ 質量：約250kg～</li> <li>■ 消費電力：45W</li> <li>■ オプション：電子天秤、追加試料容器 (5.7L タッパー, 900ml タッパー)、専用台車、プリンター</li> </ul> |
|--|---|

販売価格は弊社担当者へお問い合わせください。製品は改良のため仕様や価格等を予告なしに変更する場合がありますので、ご了承願います。

販売元

福島県アフターサービスセンター

201408

株式会社 JMC

〒963-8862 福島県郡山市菜根1-25-2 アリエスビル1F TEL:024-983-6735 FAX:024-983-6736  
Mail: m.sato@jmc-japan.com (担当:佐藤) <https://www.facebook.com/jmcmag>